

「計測工学」の成績評価基準表

A: 定期試験	学籍番号	
B: 課題レポート	氏名	
C: その他()		

授業目標	到達基準			評価割合(100%)		
				A	B	C
	未到達基準	標準基準	優秀基準	80%	20%	0%
1. 数学や自然科学などに基づく計測工学の知識や技術を、種々の命題に活用できること。	□計測工学に関する基礎的な知識や技術について理解できていない	□計測工学に関する基礎的な知識や技術について理解している	□計測工学に関する基礎的な知識や技術について理解しており、それらを組合せて種々の命題に活用できる			
2. 計測工学の基礎・基本を学び、現在と近未来に直面する計測実務に関して的確な対応がとれること。(C1-3)	□計測工学の基礎・基本を理解している	□計測工学の基礎・基本を理解し、計測における問題点の解決策を提案することができる。	□計測工学の基礎・基本を理解し、計測における問題点を抽出することができる			
3. 実験企画や計画が立案でき、学会や学会等の規定に沿った報告書や論文が書けること。	□課題に対し自力で調査するが、それらを理解して説明できない	□課題に対し自力で調査し、それらを理解して説明することができる	□課題に対し自力で調査し、それらを理解して説明ことができ、さらに独自の分析を付け加え、深い議論ができる			
備考						